日産サンキャット7.7センターコンソール

2009/08/28掲載

売却価格：**売却済み**

希少・人気物件！更に使用時間、僅か４１時間の４ストローク船外機搭載です！！



基本情報

船種	日産 サンキャット7.7センターコンソール (サイズ：26ft)		
サイズ(船検証)	全長：6.96m　全幅：2.54m　全深：1.20m		
登録年式	1998(平成10)年	**製造年式**	1998(平成10)年
航行区域	沿海	**定員**	10人
船底塗装歴	あり	**次回船検**	本検査(2010年08月03日)
取材	あり	**出品エリア**	香川(中四国)
注意事項	見学ご希望の方はメールかお電話にてお問い合せ下さい。 また、オーナーさんご多忙の為、 購入を前提にした方のみご見学お願いします。 中古艇ドットコムは個人売買となりますので、お約束をお守りいただけない方や、態度の悪い方は、オーナーさんの方よりお取り引きを、お断りさせていただく場合もございますのでご了承下さい。 上記の記事内容は、オーナーさんのコメントをもとに作成されたものです。 極力、欠点なども含めて記事を作成しておりますが、なにぶん１時間程度の取材時間で作成したものですし、オーナーさんの中には問題点を把握していなかったり、不具合箇所がお話から漏れてしまう事もあるかもしれませんので、実艇の状態と違う箇所が存在する可能性があります。 また、整備履歴・修復歴や艇の状態などに関しては、中古艇ドットコムで裏づけを取ったものではありませんので、ホームページの内容は参考までにご覧いただき、必ず見学され、購入者本人の眼で確認の上、自己責任で購入をお決め下さい。 中古艇ドットコムより無理に購入を勧めることはございません。		

エンジン関連

メーカー	ー	**エンジン型式**	ホンダ4ストローク船外機(BF-200)200馬力
燃料種類	４ストロークガソリン	**搭載数**	1基

船検証記載馬力	ー	**推進機器種類**	船外機
巡航速度(参考)	約27ノット	**最高速度(参考)**	約32ノット
燃費/時間当り(参考)	ー	**燃料タンク容量**	約180リットル
使用時間	**４１時間**		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。
※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器
・GPS魚探１
ＹＭＡＨＡ（ＹＦ－６５０ＧＰ）

外装品
・バウスプリッド

フィッシングギア
・ロッドホルダー
・イケス

法定備品
・法定備品

コメント

艇の紹介： 取材艇は平成１０年進水の日産サンキャット７．７センターコンソールです。
現所有者様が平成１１年に、お友達から中古購入されて使用頻度は少なかったそうですがエンジン載せ換えも行い約１０年間、所有されてきた艇になります。
サンキャット７．７は言わずと知れた大人気です。
最近、ＮＥＷモデルのサンキャットも発売されており話題になっております。
更に人気と希少性の高いセンターコンソール艇です。
人気の理由はサンキャットシーリーズの定評の高いカタマラン船底形状とスタイリッシュな上、停止状態でのローリングが少ないと評判です。
中でも今回の物件はシリーズの中でも人気の高いサンキャット７．７でセンターコンソールのウオークアラウンドという希少性のある艇で本格的なフィッシングボートとしてもクルージング、海水浴など色々なシーンでの想像が膨らみます。
更に使用時間の少ない４ストローク船外機搭載となっておりますので非常に魅力的な物件ではないでしょうか。
船体もサンキャットシリーズの中では比較的、高年式の平成１０年式です。
とにかく人気の理由を見学時に体感して下さい。
取材当日、所有者様からの、お話ではホンダ４ストローク船外機（ＢＦ－２００）との相性も良く航行性能、離着岸の操作性も抜群との事でした。

外観程度：当然、年式や使用からのヤレや汚れはありますが全体的に見ても少し磨けばキレイな艇です。
所有者様の使用頻度が少ない為、ホコリや汚れが見られますが少し洗うだけで見違えると思います。
更にバフ掛けでも行えば本当にキレイな艇に甦ると思います。
また、使用されない時はリアカバーを被せてマリーナ陸上保管で大切に保管されております。
一点、所有者様がバウスプリットを取り付けされた時にアンカー打ち作業を容易にする為にバウレールの先端を切られております。
復元させたい方は溶接技術のある業者さんに相談して頂ければ簡単なステンパイプ溶接で元通りになると思います。

※過去に数年間だけ海上係留をされていた期間あり船底塗装を行われております。
こちらも少しペーパー掛けを行い黒の船底塗装などを塗れば更に魅力的でスタイリッシュなボートになると思います。

エンジン：平成１６年に新品ホンダ４ストローク船外機（ＢＦ－２００）２００馬力を搭載されております。
現在の使用時間は僅か４１時間です。
正直、使用頻度が少なすぎて勿体ないと思いました。（笑）
今回の売却の為に先日、久しぶりに航行を行われたそうですが、さすが、使用時間の少ないインジェクションエンジンで久しぶりなのに一発始動で好調で所有者様ご自身もビックリする位だったそうです。

エンジンと船体のバランスも良く実際に速度を計ってみたところＧＰＳ計測でＭＡＸ３２ノットを確認されたとの事でした。
通常、カタマランボートは少し速度が落ちると言われますが３２ノットだったら言う事なしでしょう。

操縦席：カバーを被せて保管されておりますし、エンジン載せ換え時にメーター類も新品に交換されておりますので特に気になる日焼けなどはありませんがコンソールボックス前方（写真番号：１４）に色の特性もありますが少し日焼けがあります。
ワックス掛けなどでキレイになるのではないでしょうか。
あと、通常、このボートは運転席の右舷、左舷共に窓（アクリル板）は開かない構造でコーキングで止まった状態ですが、オーナー様が風通しが良い方が気持ちが良いと考え左舷側を必要に応じてリアにスライドさせてアクリル板を取り外せるように加工されております。
ご見学時に、ご確認下さい。

キャビン内：このタイプで、このサイズのフィッシングボートとしては十分な空間が確保されております。
電動マリントイレも完備されており釣具などを保管するスペースとしても体を休めるスペースとしても艇の形状から考えれば十分なスペースが確保されております。
クッションに少しシミのような汚れがありますのでクリーニングするか簡単に洗ってカバーを作られても良いかもしれません。
あと、キャビン内の換気を良くする為に最近、開閉が可能な窓を取り付けされたそうです。（写真番号：０９）

売却理由：あまり釣りをされないのでサロンクルーザー艇の方が自身の使用目的に合っているのではと新たな艇を購入されましたのでエンジン載せ換えなどに多額の費用を費やしましたが、どなたか気に入って頂ける方が、いらっしゃたらと売却に至りました。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[高知・愛媛エリア]　藤原(ふじはら)

高知県、愛媛県の全域を担当させて頂いております。 艇の売却、処分をお考えの方は一度、ご連絡を頂けましたら幸いです。

090-7621-6617

fujihara@chukotei.com